



解 禁 指 定 な し
令 和 2 年 1 2 月 4 日

国土交通省中部地方整備局 多治見砂防国道事務所



瑞浪市土岐町

地元のお年寄り「市原長寿クラブ」が
国道19号の歩道清掃をします

～自分たちのペースで、息の長い活動！ 今年で39年目！～

記 者 発 表 資 料

1. 概 要

国土交通省では、地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的として、「ボランティア・サポート・プログラム」を実施しています。

今回は、地元のお年寄りでつくる「市原長寿クラブ」の皆さんが実施します。

- 1)活動日時 12月11日(金) 午前8時00分から (小雨決行)
- 2)参加団体 老人会「市原長寿クラブ」
- 3)活動場所 瑞浪市土岐町「市原交差点」付近 (別紙参照)

「市原長寿クラブ」のご紹介

- 活動開始：昭和56年より地域ボランティアを開始
(平成17年ボランティア・サポート・プログラム登録)
- 過去の表彰：平成15年に道路愛護 中部地方整備局長表彰を受賞
平成20年に道路愛護 国土交通大臣表彰を受賞
- 年間の活動回数：年3回 歩道清掃

2. 資 料 別 紙

添付資料 1 枚

配 布 先

多治見市政記者クラブ

問 い 合 わ せ 先

国土交通省 多治見砂防国道事務所 副所長 タケダ マサアキ 武田 正昭 TEL 0572-25-8020
道路管理課長 ホリモト ヒロオ 堀本 広男 TEL 0572-25-8027
FAX0572-23-7236

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

Tajimi Office of Sabo and National Highway

◆ボランティア・サポート・プログラムとは

地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的とした取り組みです。

実施団体、地元自治体、道路管理者とが協定を結び、協定内容に基づいて、実施団体は清掃や植樹管理を行い、自治体と道路管理者はゴミの収集や安全指導、保険の加入等の実施団体のサポートを行っています。

※多治見砂防国道事務所管内の登録団体数 10団体 (R2.10現在)

位置図(瑞浪市 市原交差点付近)

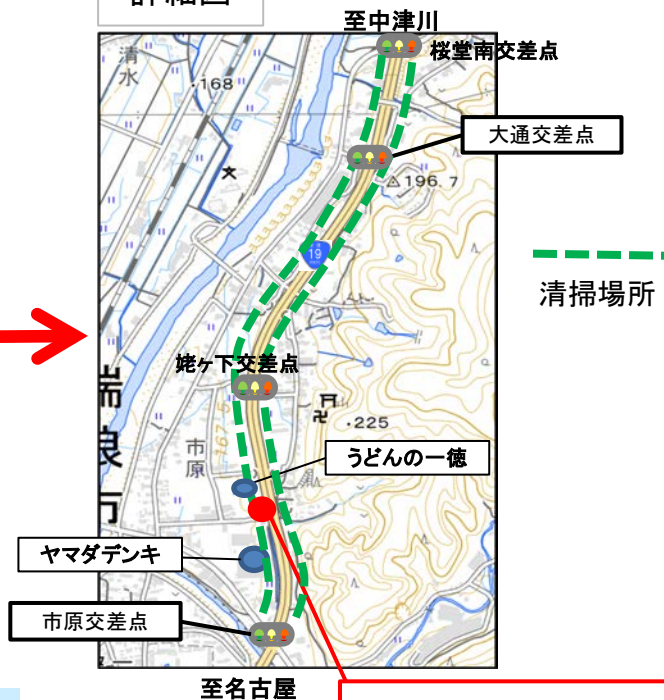
広域図



出展: 電子国土

市原長寿クラブの皆さんの活動現場は国道19号ですが、スタート地点は自宅前です。家を出たところから各自ゴミ袋を持ち「最終集合場所」に向かってゴミを拾いながら移動します。無理のない範囲で、できることを続けられています。

詳細図



最終集合場所
* 8 : 30頃に
皆さん集まります



「市原長寿クラブ」は、昭和56年から瑞浪市土岐町市原地区の国道19号の清掃活動を実施されています。道路清掃は年3回、他に通学路の見守り等地域に貢献されている、参加資格が65歳以上の団体です。

※ボランティア・サポート・プログラムは、事務所ホームページでも紹介しております。

<https://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/fureai/vsp/itihara/itihara.html>